

# 闘虎

## No. 44 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙  
平成27年 秋季号



### 復活の狼煙！富塚優勝同然の銀！

#### 2015わかやま国体

9月27～30日、和歌山県・那智勝浦体育文化会館において、「第70回国民体育大会レスリング競技会（2015わかやま国体）」が行われた。今年の群馬県選手団は、少年、成年とも2日目に残ることのできない選手が相次ぐ中、かつて高校3冠、大学王者に輝いた富塚拓也（明和クラブ-関学大附高-日体大-GWF）が、3年ぶりの出場というブランクを感じさせない快進撃で、決勝進出。決勝では、得意の俵返しを豪快に決め、4Pを取るなど圧倒していたものの、後半首投げにかかり、それを返したかのように見えたが、富塚のポイントにならず。チャレンジを試みたものの、判定は変わらず、9-9のラストポイントで、非常に惜しい準優勝となった。しかし、富塚はこの準優勝で、天皇杯の出場権を獲得したことにより、その闘志が着火。「明和のカレリン」（二代目）といわれた富塚の復活の狼煙を見たような国体となった。

◆発行／群馬県レスリング協会会長 柳川益美 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会

# クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第44回

パレイストラ



個性ゆたかな仲間たち！  
みんなで強くなりたい！

桜山小4年 大佐古 結和

ぼくたちパレイストラは、毎週水曜日と土曜日に育英短期大学で練習しています。げんざいメンバーは14名です。

このチームは、いろいろな学校の子が集まっていて、個性ゆたかな仲間がいます。コーチは、毎回こうたいで、いろいろなコーチがきてくれます。みんな、おこるとこわいけど、いつもはやさしくて楽しいです。

ぼくは、この前の試合で、1ポイント差でまけてしまいました。とてもくやしかったです。でも、次は勝ちたいので、練習をがんばっています。

ぼくがレスリングに通っているのは、仲間と一緒に練習して、みんなが強くなるのがうれしいし、楽しいからです。そして、練習の後のごはんは、とくべつにおいしいと思います。

ぼくは、こんなパレイストラが好きです。でも、人数が少ないので、もっと仲間がふえるといいなと思っています。

■練習日時 毎週水曜日、午後6時  
5・毎週土曜日、午前9時30分  
■練習会場 育英短期大学レスリング道場

## SCHEDULE

■天皇杯全日本レスリング選手権大会  
12月21日（月）～23日（水）  
東京・代々木第2体育館

■館林市スポーツ少年団クラブ交流大会  
1月17日（日）  
館林市城沼総合体育館

■関東高校選抜レスリング大会  
1月30日（土）・31日（日）  
佐倉市民体育館

■関東甲信越少年レスリング大会  
2月28日（日）  
館林市城沼総合体育館



江田 昌史さん（館林市・51歳）

### レスラーの思い出

□この写真は昭和56年8月、私が館林高校2年の夏休みに、東北遠征に行った時の写真で、朝練でこの海岸を走りまわった。前列左から2番目が私、一番右端が若かりしころの森田武雄先生です。県内各校の先生やOBに車を出してもらい、分乗して東北の各県で練習、試合をしました。秋田県で試合をした時に、秋田商業の茂木先生に、なぜかピンタをされました。余程だらしのない試合だったのか、それにしても相手校の先生からピンタとは、ありえない話です。写真にはいませんが、高田裕司先生もこの年に館高に赴任されました。二人の世界王者に指導されるとは光栄のほすですが、当時は毎日が地獄でした。今となつては笑いながらの思い出話です。今、私の息子・健二郎が館高2年です。私のような思い出話がたくさんできるような、苦しい経験を積んでほしいと思います。

# HERO'S IN GUNMA



## 富塚 拓也 選手 (GWF)

国体前は、高校や明和クラブの練習に出る程度であまり練習していませんでしたが、組み合わせを見て、なんとか行けるかと思いました。決勝では、リードしながら勝ちきることができなかったのは、実戦から離れていたせいだと思います。これで天皇杯の出場権を得たので、十分に練習を積んで、優勝を狙いたいと思います。

大会」が行われた。60<sup>kg</sup>級では、苗木薫が優勝、育英高校から初の県王者が出た。また、84<sup>kg</sup>級で前西の安齊、96<sup>kg</sup>級で富実の齊藤が優勝するなど、東毛の一極集中から、分散した結果となった新人戦だった。

団体戦の順位と個人戦の優勝者は次のとおり。

【団体戦】①館林 ②市太田 ③富実  
【個人戦】◇50<sup>kg</sup>級 日比野圭汰(館林) ◇55<sup>kg</sup>級 江田健二郎(館林)  
◇60<sup>kg</sup>級 苗木薫(育英) ◇66<sup>kg</sup>級 小松崎脩司(市太田) ◇74<sup>kg</sup>級 野本州汰(館林) ◇84<sup>kg</sup>級 安齊勇馬(前西) ◇96<sup>kg</sup>級 齊藤英二(富実) ◇120<sup>kg</sup>級 若林慶悟(市太田)

【女子】◇軽量級 宮原初花(市太田) ◇中量級 加藤季子(富実) ◇重量級 増山汐音(西邑楽)

### 田口利奈と横尾瑠衣の女子2選手堂々のV!

#### 群馬県小学生総体

11月8日、城沼総合体育館において「第39回群馬県小学生総合体育大会」が行われた。小学生全15階級中、13階級が男子の優勝に終わったが、田口利奈(館林)と横尾瑠衣(明和)が、男子をまったく寄せ付けない圧倒のV。大器の片鱗を見せた。

優勝者は次のとおり。

【5~6年】◇30<sup>kg</sup>級 田口利奈(館林) ◇34<sup>kg</sup>級 加藤敦史(館林) ◇39<sup>kg</sup>級 加藤遥空(O.S.A.) ◇45<sup>kg</sup>級 上村朋也(千代田) ◇51<sup>kg</sup>級 高橋黎(邑楽) ◇51<sup>kg</sup>級 瀬谷祥史(大間々) ◇24<sup>kg</sup>級 樋澤空(館林)

### 群馬の8選手が優勝! うち5選手はOSA!

#### 上武洋次郎杯少年大会

11月15日、邑楽町体育館において「第11回上武洋次郎杯少年少女レスリング大会」が行われた。群馬選手の上武杯(MVP)獲得はならなかったが、8選手が優勝。そのうち、おたスポーツアカデミー5選手が優勝した。

群馬県選手優勝者は、次のとおり。

【中学生女子】◇41<sup>kg</sup>級 林夏美子(O.S.A.) ◇47<sup>kg</sup>級 宮原乙葉(O.S.A.) ◇50<sup>kg</sup>級 石井亜海(O.S.A.) ◇53<sup>kg</sup>級 小林奏音(邑楽)

【5~6年男子】◇151<sup>kg</sup>級 城所拓馬(O.S.A.) ◇30<sup>kg</sup>級 田口利奈(館林) ◇45<sup>kg</sup>級 藤倉優花(邑楽)

【1~2年】◇20<sup>kg</sup>級 森瀬孝海(パレストラ) ◇24<sup>kg</sup>級 原口碧都(明和) ◇28<sup>kg</sup>級 星野歩汰(大間々) ◇28<sup>kg</sup>級 松井礼士(O.S.A.)

【幼年】◇17<sup>kg</sup>級 本間あみ(邑楽) ◇21<sup>kg</sup>級 相澤百合彩(邑楽) ◇21<sup>kg</sup>級 渡辺百花(伊勢崎)

### 勅使川原が新人戦V!

#### 寺田光輝は敢闘賞V!

#### 東日本学生秋季新人戦

11月25・26日、駒沢オリンピック公園体育館において「東日本学生レスリング秋季新人戦」が行われた。「王者の登竜門」といわれる同大会で、寺田光輝と勅使川原延明の日本大コンビが優勝。寺田は敢闘賞を受賞した。

入賞者は次のとおり。

【フリー】◇61<sup>kg</sup>級 ①寺田光輝(日体大) ◇65<sup>kg</sup>級 ②木村優太(専修大)

【グレコローマン】◇80<sup>kg</sup>級 ①勅使川原延明(日体大)

### 小林奏音が3決制す!

#### 全国5大会でメダル!

#### 全国中学選抜選手権

11月28・29日、駒沢オリンピック公園体育館において「全国中学選抜レスリング選手権大会」が行われた。唯一、小林奏音が3位決定戦で勝利し、入賞。今年度クイーンズカップ、JOC、全中、女子オープンでの全国5大会すべてで入賞を果たした。

【女子】◇70<sup>kg</sup>級 ③小林奏音(邑楽)

# 藤倉優花(邑楽) 延長同点の末V逸!

## 全日本女子オープン選手権

10月11日、三島市民体育館において「第10回全日本女子オープンレスリング選手権大会」が行われた。今年7月の全少で優勝している藤倉優花は、その実力どおり決勝進出。決勝では、4-1とリードしていたが、終盤投げ技にかかり、4-4。延長戦では両者ポイントなく、判定で非常に惜しい準優勝となった。6月の全中第2位の小林奏音は、3者リーグで1勝1敗の第2位となった。

入賞者は次のとおり。

【シニア】◇63<sup>kg</sup>級 ③鈴木紅夏(東洋大)



準決勝では、エビ固めでフォール勝ちした藤倉優花

## 和田湜二郎が初優勝!

### 館林Jr5階級で優勝!

#### 館林市民秋季大会

9月5日、城沼総合体育館において「館林市民秋季レスリング大会」が行われた。父、叔父二人、祖父がレスラーというレスリング一族の和田湜二郎が、見事初優勝を飾った。

優勝者は次のとおり。

【中学生】◇42<sup>kg</sup>級 高橋一輝(千代田) ◇47<sup>kg</sup>級 田口凌(館林) ◇53<sup>kg</sup>級 石井亜海(O.S.A.) ◇66<sup>kg</sup>級 小林奏音(邑楽) ◇73<sup>kg</sup>級 後藤起位(明和)

【5~6年】◇30<sup>kg</sup>級 田口利奈(館林) ◇34<sup>kg</sup>級 加藤敦史(館林) ◇39<sup>kg</sup>級 吉永幸平(千代田) ◇45<sup>kg</sup>級 小林久美(千代田) ◇51<sup>kg</sup>級 藤倉優花(邑楽) ◇51<sup>kg</sup>級 城所拓馬(O.S.A.)



和田ファミリーらしく闘志旺盛な和田湜二郎!

### 新鋭・苗木(育英)が個人60kg級を制する!

#### 群馬県高校新人大会

11月8・9日、城沼総合体育館において「群馬県高校レスリング新人大会」が行われた。

【3~4年】◇24<sup>kg</sup>級 今井陽菜佳(邑楽) ◇28<sup>kg</sup>級 小林楓駕(館林) ◇33<sup>kg</sup>級 横尾瑠衣(明和) ◇39<sup>kg</sup>級 苦米地勘太(明和) ◇42<sup>kg</sup>級 和田湜二郎(館林) 【1~2年】◇24<sup>kg</sup>級 原口碧都(明和) ◇28<sup>kg</sup>級 星野歩汰(大間々) ◇28<sup>kg</sup>級 松井礼士(O.S.A.) 【幼年】◇17<sup>kg</sup>級 本間あみ(邑楽) ◇21<sup>kg</sup>級 相澤百合彩(邑楽) ◇21<sup>kg</sup>級 不知謙太(上州)



館林商工高校 松浦 若那さん(1年)

## レスクイーン

なでしこGUNMAの

部活動見学のとき、ソフトボール同好会に入ろうと思いましたが、雨でやっていたなくて、レスリング部の先輩に「来てね」といわれて、見に行ったら鬼ごっこをやっていました。これはいいなと思い、レスリング部に入りました。ビーチレスリング大会のとき海で遊んだこと、鹿島学園合宿の朝練で、海辺を走ったことなど、たったわずかの期間で楽しい思い出ができました。まだ始めたばかりなので、同じ階級の相手に勝てるようにがんばっています。尊敬するレスラーは、戸ヶ崎優香先輩です。将来の夢は、理学療法士になることと、野球選手と結婚することです。